

工業部会長報告

1. 会議名 第23回ものづくり技術連携交流会
2. 目的 製造業の現場を牽引する技術者や研究者が、**自社の強みや特徴を共有し交流を深め、技術連携の可能性を探る**ため開催した。
3. 日時 2024年**7月24日**（水） 17：00～19：30
4. 場所 当所ホール80
5. 出席者 22名（部会員16名、他部会員6名）
6. 情報提供
 - **Tianma Japan(株)秋田工場**
生産本部生産技術部 部長 佐藤 晶英 氏
 - **(株)オーエスイー 代表取締役 平山 京幸 氏**
7. 意見交換・懇親会



■概要

- ・ 2003年、NECの液晶事業を会社分割によりNEC液晶テクノロジーを設立。2011年にNLTテクノロジー、2017年に現社名に社名変更。現在は中国の天馬グループ（本社深圳）の子会社。
- ・ **カー液晶ディスプレイ等の映像表示装置の開発・設計・製造・販売および保守**が主力業務。
- ・ 秋田工場は、秋田日本電気(株)として1981年に設立され、現在の従業員は700名（常時雇用420名）。



秋田工場（御所野）

■多彩なディスプレイ製品

- ・ 代表的な製品は、カーナビ等の車載製品や産業製品のディスプレイモジュール、タブレット等のタッチパネル製品、X線検出器等のNon-Display製品。
- ・ また、デバイスにコントロール基板を組み合わせた複合モジュール製品では、**今後ラインを新規構築する際、取付・検査・梱包等の作業を従来の作業員による工程を強化し自動化を推進する。**



ディスプレイモジュール

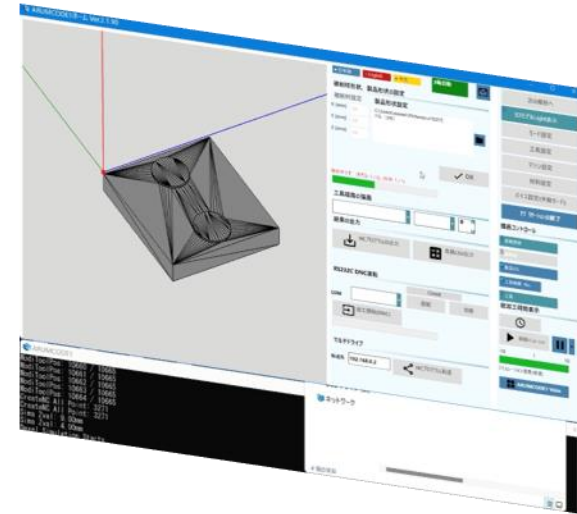


タッチパネル製品

【2】 (株)オーエスイー【超精密部品加工、ARUMCODE事業】

■概要

- ・2007年、自動化装置・ソフトウェア設計製造のアルム(株) (金沢市) を設立。同社は、**1988年創業の超精密加工部品製造の(株)オーエスイー (秋田市) を2015年に事業承継**した。
- ・自動車・半導体大手メーカーへ工場内生産ラインの自動化装置導入で豊富な実績を持つ。



ARUMCOD
(アルムコード)



切削加工の自動化マシン

■製品AIと完全自動化で製造現場を変える製品

- ・**図面用データを加工用データに変換する「アルムコード」**は「CEATEC AWARD デジタル大臣賞」など受賞するなど高い評価を得ている。CAD等で45分かかる工程設計作業が1分で完了する。今後は世界5カ国での販売拡大を図る。
- ・**職人の判断・調整が必要な切削加工の前後工程をすべて自動化したマシン**を用途に応じて2つのモデルをラインナップ。工具や素材・環境など物性を永久学習するアプリと複雑に連動することにより、効率や精度良く稼働させることができる。